

(様式 2)

議事録番号

提出 2021 年 3 月 31 日

## 会合議事録

研究会名：X 線発光・非弾性 X 線散乱スペクトロスコープ研究会

日 時：2021 年 3 月 23 日(火) 13:00 – 18:10

場 所：オンライン開催 (Cisco WebEx Events を使用)

出席者：(議事録記載者に下線) 別紙参照

計 92 名 (所属機関：企業 29、大学 38、公的機関等 25)

執行額：無し

議題：X 線発光分光の高分解能化が拓く電子状態の現状と将来展望

議事内容：

今回のワークショップでは、第三世代放射光施設の高輝度光源の特性を活かした X 線発光分光 (XES) を用いた高エネルギー分解能 X 線吸収分光法 (HERFD-XAS) による電子状態研究について、具体的な利用研究例の紹介と将来展望について議論した。

HERFD-XAS が利用可能なビームラインの現状についての紹介が行われた後、5 名の研究者から HERFD-XAS の利用による最新の研究成果の紹介や今後の利用展開についてご講演いただいた。

今回のワークショップには、かなり多くの企業関係者から施設者、大学関係者に至るまで幅広い分野から参加いただき、HERFD-XAS 利用研究に対する高い関心があることが伺えた。今後、HERFD-XAS をはじめとした XES/IXS を活かした元素選択的・軌道選択的な電子状態の研究へのさらなる利用拡大が期待できる。また、総合討論では、忌憚のない意見をいただき、新たな SPRUC への研究会設置の提案を含め、今後の XES/IXS 利用展開への指針が見出された。

(別紙)

出席者

河村直己, 石井賢司, 山添誠司, 高橋嘉夫, 三村功次郎, 高谷光, 武田志乃 (以上, 司会進行および講演者)

堀川裕加, 渡辺剛, 佐々木秀幸, 岩住俊明, 齋藤隆之, 柏原輝彦, 植竹裕太, 金子房恵, 山岡和希子, 西田真輔, 西村仁志, 富安啓輔, 堂前和彦, 池田祐一, 辰田和穂, 今田早紀, 松野信也, 井野恒洋, 藤川陽子, 新居あおい, 苑秋一, 西原克浩, 内山智貴, 小林圭史, 宋哲昊, 池内一成, 山本真吾, 岡村英一, 神尾和教, 浅田裕介, 山本隆文, 磯村典武, 岩澤康裕, 吉川聡一, 伊藤雄太, 吉田健文, 高尾正敏, 坂田修身, 細川伸也, 木下豊彦, 原田慈久, 陰地宏

大橋健, 田平泰規, 上原章寛, Ugalino Ralph, 杉山武晴, 佐伯誠一, 新部正人, 安松久登, 野中敬正, 東晃太郎, 高原晃里, 朝倉博行, 加藤盛也, 辻卓也, 藤田全基, Alfred Q.R. Baron, 福井宏之, 松村大樹, 渡邊稔樹, 芦聡, 新井龍志, 大須賀遼太, 片山芳則, 稲見俊哉, 山口瑛子, 田口幸広, 池本弘之, 前田知志, 中山貴司, Yujun Zhang, 蓬田匠, 遠藤優理, 平岡望, 新田清文, 遠山貴巳, 水木純一郎, 加藤晃彦, 谷田肇, 佐野則道, 本間徹生, 浅野駿, 為則雄祐, 田村嘉章